

## 「泳げ鯉のぼり相模川」の終了について

ゴールデンウィークに相模川の上空を数多くの鯉のぼりが群泳し、多くの市民の皆さまに親しまれてきた「泳げ鯉のぼり相模川」につきまして、昨年の開催（平成31年4月29日～令和元年5月5日）をもって終了し、令和2年度以降は開催しないことが、2月8日（土）の実行委員会で決定されましたので、お知らせします。

### 【理由及び経過】

「資機材の老朽化」、「河川敷の形状の経年変化に伴い同じ場所での運営が難しくなってきたこと」、「担い手の不足」などの課題を踏まえ、平成30年度から実行委員会役員会において今後の開催について検討が重ねられてきたもの。

#### （参考）「泳げ鯉のぼり相模川」について

主催：泳げ鯉のぼり相模川実行委員会（会長兼実行委員長 永保 固紀 氏）

目的：子どもたちが立派に成長することを願い、大空せましと泳ぎまわっていた昔懐かしい鯉のぼりを、自然に恵まれた魅力ある相模川に再び群泳させ、人と人との出会いとふれあいの場を提供するとともに、子どもたちに夢や思い出を与え、さらに「母なる川、相模川」を共有する人々による新たな文化の創造に寄与することを目的として開催。

○行事開催期間：昭和63年から令和元年まで（32回）

○概要：相模川の両岸に渡した5本のワイヤーに、約1,200匹の鯉のぼりを取り付け青空に泳がせる行事で、多くの方が来場する本市を代表する観光行事の一つとなっている。

\*前回（第32回）は4本のワイヤーで約1,000匹。

○場所：相模川高田橋上流（水郷田名）

前回の結果：4月29日～5月5日（7日間）延べ来場者数 466,000人

### 【市長コメント】

「泳げ鯉のぼり相模川」は、子どもたちの健やかな成長を願い、明るい未来へ夢を託すとともに、ふれあいと交流の場として続けられ、多くの子どもたちや親御さんの良い思い出となり、また、市内外から訪れた多くの方々に長らく親しまれてきました。

本市におきましても、この行事が継続できないか検討してまいりましたが、実行委員会のご決断を尊重することといたしました。

この行事が終了されることは寂しい思いがいたしますが、長年に渡り、この事業に取り組んでいただきました実行委員会の皆様やご理解ご協力をいただきました田名地区の皆様をはじめ、この行事に関わったすべての皆様に心より感謝を申し上げます。